

京都五山送り火

大切な人とつながる、年に一度の伝統行事

8月16日の夜、京都の街を囲む5つの山々に浮かび上がる「京都五山送り火」は、お盆のはじめに迎え入れたご先祖様の精霊を再びあの世に送る伝統行事です。各山では「大文字」「妙・法」「船形」「左大文字」「鳥居形」という5つの文字や形に火が焚かれます。この伝統行事は数百年ものあいだ、地域の人々によって受け継がれてきました。そして、京都の人は送り火を見ながら、ご先祖様への感謝とともに失った大切な人のことを想ってきました。16日の夜は、京都を代表する伝統行事「京都五山送り火」を、大切な人のことを想いながらご覧ください。

5分で京都五山送り火のことがもっとわかる

オーディオガイドがあります！

ON THE TRIP

京都五山送り火
Audio Guide
日本語 / English

送り火とは？お盆とは？
5分でわかる五山の物語

FREE
¥0

ダウンロードは
こちら



Step1

QRコードを
読みこむ

Step2

アプリを
ダウンロードする

Step3

「京都五山送り火」
のガイドを選ぶ

Step4

送り火を見る前に or
見ながらガイドを聞く



京都五山送り火に参加するには？

1

大切な人へ想いを届ける

ごまき

五山共通護摩木の奉納

各山の受付場所へ行くと「護摩木」と呼ばれる木の札に願い事を書いて奉納することができます(要志納料)。奉納した護摩木は送り火の点火資材となり、願いを天に届けることができます。なお、各山の受付場所に行けなくても「京都総合案内所(京なび)」「ミーナ京都」「BiVi二条」で願い事を書いて奉納できる「五山共通護摩木」を、五山と連携してご用意しています。

660円(税込)



2

記念品の購入

京都五山送り火のオリジナル記念符・手ぬぐい・扇子を販売しています。祇園祭と並び、京都の夏を彩る伝統行事——その思い出を、形に残してみませんか。なお、売上の一部は「京都五山送り火」の保存・継承に活用されます。

くわしくは裏面へ

公益社団法人 京都市観光協会

期間 五山共通護摩木受付 ▶ 8/14(木)～8/15(金) / 記念品販売 ▶ 8/14(木)～8/16(土)

- 場所
- 京都総合観光案内所(京なび) ※受付時間◎8:30～19:00 JR京都駅2F 南北自由通路沿い
 - ミーナ京都(1F屋外スペース・エレベーターホール前) ※受付時間◎14:30～18:30 京都市中京区河原町通三条下ル大黒町58
 - BiVi二条(1F) ※受付時間◎14:30～18:30 京都市中京区西ノ京梅尾町107

護摩木の奉納ができる各山の受付場所と点火のご案内

※日時は予告なく変更される場合があります

大文字 東山如意ヶ嶽

護摩木受付⇒銀閣寺門前
14日 12:30～17:00頃
15日 8:00～17:00頃
16日 8:00～12:30頃

点火 20:00



妙法 松ヶ崎西山・東山

護摩木受付⇒武與門ビル
入口(地下鉄「松ヶ崎」駅
1番出入口西隣)
15日 10:00～17:00頃
16日 10:00～13:00頃

点火 20:05



船形 西賀茂船山

護摩木受付⇒西方寺門前
3～15日 8:00～16:00頃
16日 8:00～10:00頃

点火 20:10



左大文字 大北山

護摩木受付⇒金閣寺門前
15日 9:00～14:00頃
16日 7:00～14:00頃

点火 20:15



鳥居形 嵯峨鳥居本曼荼羅山

護摩木受付⇒化野念仏寺駐車場
13～15日 10:00～16:00頃
16日 9:00～15:00頃

点火 20:20



注意事項

各山は通常入山が禁止
(大文字については8月
15日～8月17日12時)
とされています。



「京都五山送り火」に関する詳しい情報はウェブサイトをご覧ください。

京都観光Naviホームページ



京都五山送り火協賛会 特別協賛企業



京都五山送り火協賛会では、ご協賛いただいた企業・団体に公式ロゴマークをご活用いただいています。協賛金は、五山送り火行事の保存・継承のために役立てられます。

